

新しいＩＣ（インターチェンジ） 周辺に物流センターの計画を

答 本町の都市計画マスタープランの中で検討する



玉城 勇



問 南部東道路（地域高規格道路）工事が推進される中、本町内に追加ＩＣ（インターチェンジ）が計画されている。ＩＣ周辺に物流センター等を計画することで本町の新しいまちづくりができる。検討すべきではないか。

副町長 現在、策定作業を行っている本町の都市計画マスタープランの中で検討する。

問 ＩＣが新しくできることによって、利便性の高い地域になる。力強い取り組みを聞きたい。

町長 この計画が出た段階から本町にそういったメリットがあるような形で事業を進めている。

ふるさと納税の契約を元に戻せ

問 ふるさと納税事業は地域創生の取り組みの一環であり、地域業者の発展も目的の１つである。商工会や地域企業を育てることも含まれている。令和２年度以降の契約を商工会に戻すことはできないか。

町長 何点かご指摘もあるが今後、修正すべきは修正して調査検討する。議員方からもご理解いただけるようなプロポーザルを実施できたらと考える。

こんな質問もしました

●那覇空港自動車道下利用について

問 要支援者の避難計画の状況はどうなっているか。

副町長 医療的ケア児を優先し個別支援計画を作成している。

問 障がい者手帳申請等の受付時に要支援者として、自治会に情報提供・協力依頼が必要か確認を、窓口でできないか。

保健福祉課長 直接窓口で同意が得られる方は窓口で、窓口でできない方は場合は通知に同封するなど、同意を得られるよう取り組みたい。

問 町のＬＩＮＥ公式アカウントがある。窓口等で登録してもらい、避難場所や避難訓練の案内ができないか。

保健福祉課長 障がい者への災害時の情報伝達手段として有効な方法と考える。ＬＩＮＥの南風原町の

要支援者の 避難計画の状況は

答 医療的ケア児を優先し作成している

公式アカウント登録の周知については、積極的に取り組みたい。

南風原町公式ＬＩＮＥには
様々な情報を発信しています
ＱＲコードより友だち追加



こんな質問もしました

●確定申告の各自治会への対応について

●東京オリンピック・パラリンピックに向けた本町の取り組みを問う



赤嶺 奈津江



ＱＲコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。